

CREATE LASTING IMPACT

持続可能なインパクトを生み出そう

2026～27 年度年度

国際ローター会長 Olayinka Hakeem Babalola

Rotary
東京麹町



東京麹町ロータリークラブ

本日の例会プログラム

第 11 回例会 2026.10.19 (#2496)

翠鳳の間

例会ホスト・紹介係 園田会員

受付係 荒川会員 青山会員

司会者 保科会員 ソングリーダー 鄭会員

卓話 「激動の時代の温故知新:

米山梅吉翁とトランプ大統領」

米山梅吉記念館副理事長 多田 幸雄氏 (東京 RC)

紹介者 藤田会員

前回の報告

第 10 回例会 2026.10.5 (#2495)

舞の間

例会ホスト・紹介係 末竹会員

受付係 浅野会員 齊藤会員

司会者 保科会員 ソングリーダー 鈴木会員

卓話 米山月間に因んで

「展示すること」

ソン ユーシン米山奨学生

紹介者 内田会員

ロータリーを楽しみ、生涯の仲間を増やそう、その為に一步踏み出そう

会長報告

- 1) 今月は、米山月間です。当クラブがスポンサーをしているシンガポールからの奨学生、ソニーユンさんに故郷の事や研究についてお話していただきます。
- 2) 今週は、中央分区ゴルフ会、地酒の会、福島南RCとの親睦ゴルフ会と続きますが、ご参加のみなさまには宜しく御願い致します。
- 3) アンケート(例会、親睦旅行)を実施中です。例会については皆様のご意見をもとに、今後、議論を深めていきます。親睦旅行は、皆様のご都合にあわせ、実施時期(来年4月か5月)を決めます。ご協力お願いいたします。
- 4) 本日の週報は、先日のポリオ勉強会の内容です。ご高覧下さい。

幹事報告

- 1) 米山記念奨学事業の豆辞典を配布しました。ご高覧下さい。
- 2) 11月6日(金)の食味会にご参加ください。
- 3) 次回例会は10月19日ですが、例会場が「翠鳳の間」です。
- 5) 例会終了後に定例理事会が御座います。該当の方はお残り下さい



例会記録

会員総数 59名 出席会員数 24名
ゲスト 2名 ビジター 0名
その他 名 海外ビジター 0名
事務局 3名

ニコニコボックス

金子会員: 会社創立 50 周年を迎えました
吉田会員: ソンさん、実り多き 1 年であり
ますように。益々の成長と発展を祈っ
ています。

嶋村 PG お越し頂きありがとう。

保科会員: くじ引きでお席をシャッフルさせて
頂きました。楽しんで下さい

誕生日: 園田会員 (10/3)

パートナー誕生日:

須藤会員 (22 日) 園田会員 (22 日)

結婚記念日:

垣見会員 (6 日) 飯嶋会員 (10 日)

金田会員 (結婚 56 周年を迎えました)

次回予告

第12回例会 2026、10、26 (#2497)

会場: ガーデンコート「シリウス」

例会ホスト・紹介係 園田会員

受付係 荒川会員 青山会員

司会者 木寅会員

ソングリーダー 鈴木会員

卓話「人間力で未来を作る～

ホワイトハンドコーラスNIPPON」

オペラ歌手 コロン・エリカ氏

紹介者 吉田会員



委員長の挨拶

中村和典国際奉仕委員長

本年度、国際奉仕委員会の委員長を務めさせていただきます中村と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

「国際奉仕」と聞くと、「遠い国の話で敷居が高い」と思われる方もいらっしゃるかもしれません。しかし、「相手が本当に必要としているものを知り、自分たちにできることを考えること」、そして「一度きりではなく、その関係を少しずつ深めていくこと」という根本的な考え方は、どの委員会でも変わりません。

その意味で、今年度の国際奉仕委員会では、これまで当ロータリークラブが築いてきた海外とのご縁を大切にしながら、より一層深めていく1年にしたいと考えております。

今年度の具体的な活動の柱は、以下の2点です。

1. インドネシア「バリ・ヌサドゥア・ロータリークラブ」との交流・支援

以前より姉妹クラブとして永いご縁があり、現地の大学生や高校生に対する奨学金支援を行ってまいりました。現地の連絡体制などの課題があり、一部進みにくい時期もございましたが、改めて連絡体制を整え、支援金の提供などを継続的に行なってまいります。

2. モンゴル「ウランバートル・ピースアベニュー・ロータリークラブ」との新たなパートナーシップ

新しい国際交流・奉仕のパートナーとして、少しずつ関係を築いてまいります。具体的には、当クラブの山内会員のご厚意・お計らいにより、出版社からご提供いただいた日本語の海外児童書(絵本)をモンゴルの子どもたちへ届ける活動を年1~2回ペースで実施する予定です。

単に「物を送ること」自体を目的とするのではなく、現地の皆様が本当に必要としているものは何かをしっかりと確認しながら活動を進め、必要に応じて修正を行いながら、息の長い関係を築いてまいりたいと考えております。

海外との繋がりをお持ちの方や、「こんな面白いロータリー活動がある」といった情報をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひお気軽にお声がけいただけますと幸いです。

1年間、皆様のご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

プログラム委員長 濱田 広道

吉田会長の今年度の目標は、クラブライフを明るく楽しく、そして生涯の友を作ろうというものですので、プログラム委員会としても、卓話を通じて、毎回の例会とクラブライフを明るく楽しいものにし、好意と友情を深めるものにしたいと思います。具体的には、以下のとおりです。

年間を貫くテーマとしては、ロータリー活動の意義の確認としました。ロータリーは、米山奨学生の支援、ポリオ根絶運動などを展開しており、さらに、当クラブは、福島南ロータリークラブと姉妹クラブの協定を締結し、福島のお米をしんぐるまざーずふおーらむに提供する活動をしています。それらの活動の意義を確認することは、クラブの活性化につながると思います。

実際のプログラムを見てみますと、7月27日には、しんぐるまざーずふおーらむの小森雅子理事長に来ていただき、会の活動についてお話を伺いました。

また、米山奨学生との関連では、10月19日に、米山梅吉記念館副理事長の多田幸雄(ゆきお)さんに来ていただきます。

ポリオの関連では、11月16日にコロナで一躍有名になった尾身茂さんに来ていただき、「ポリオ根絶は可能か」というタイトルでご講演をいただきますが、その事前勉強会として、9月14日に、当クラブのメンバーであり歯科医師である久保田智也さんにポリオの基礎知識とRIがポリオ根絶を目標に掲げるきっかけを作ったのが当クラブであることを話していただきます。

活動計画では、「ロータリー特別月間」に関連した卓話を実施すると書きました。その一つが10月の米山月間にちなんで、米山梅吉記念館副理事長の多田さんですが、ほかに、実施する月とは一致しませんが、

ロータリーの友月間、ロータリー財団月間、疾病予防と治療月間、職業奉仕月間、環境月間、青少年奉仕月間、ロータリー親睦活動月間が定められており、尾身さんのお話は、疾病予防と治療月間に関連するものです。

さらに、活動計画では、会員増強委員会と連携、協力し、「会員増強(新規会員候補の勧誘)」に役立つ卓話を実施すると書きました。これは、ビッグネームの卓話者に来ていただくということと、芸術関係の人に来ていただくことを念頭に置きました。ビッグネームとしては、何度も出てきますが、尾身さん、それからQRコードを発明したデンソーウェーブの原昌宏さん。芸術関係では、オペラ歌手のコロネりかさんです。

会員を知る、という企画も引き続き実施する予定ですので、ご指名を受けたら、ご協力をお願いします。

今年12月までの卓話はすべて埋まりましたので、来年2月から6月のプログラムへのご協力をお願いいたします。

乳井真一 SAA 委員長

今期 SAA を担当させていただきます乳井です。1 年間、よろしくお願いいたします。

さて、本日お集まりの先輩方の中には社会人経験の長い方も多くいらっしゃると思いますが、入会されて間もない方の中には「SAA って何をする役割だろう」と思われている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。私自身も、入会当初は何も分からないまま担当した経験がございます。

改めてお伝えしますと、SAA とは簡単に言えば「会場監督」のことです。例会を円滑に進行し、出席者を管理し、会場の秩序や気品を保つことが主な役割です。精一杯務めてまいりたいと思います。

皆さんは、ロータリアンの三大義務をご存じでしょうか。「会費の納入」「ロータリー雑誌の購読」、そして「例会への出席」です。特に例会への出席は、ロータリー活動の基本であり、最も大切な要素だと考えております。例会で仲間と親睦を深め、ゲストや各委員会の報告に耳を傾けることで、ロータリーへの理解が深まります。だからこそ、単に進行するだけでなく、月曜日の貴重な時間を使って集まってくださる皆さんに「来てよかった」「また次回も参加したい」と思っただけの、活気ある価値ある時間にしたいと考えております。

もちろん、これは SAA 委員会だけでは実現できません。親睦委員会をはじめ各委員会の皆さまと力を合わせて運営してまいります。

その取り組みの一つとして、私から提案がございます。皆さん、普段なんとなく同じ席に座っていませんか。そこで、月に 1 回程度、くじ引きなどで席をシャッフルする機会を作りたいと考えております。普段あまりお話しする機会のない方とも交流が生まれ、新たな親睦につながれば幸いです。

私自身、出張先で北海道から九州まで様々な地域の例会に参加してまいりました。基本は同じでも、クラブごとに歌や握手などユニークな工夫がありました。そうした経験も参考にしながら、基本を大切にしつつ、私たちのクラブでも新しい取り組みを取り入れていければと思っております。

私が若い頃、先輩に「ロータリーで何をすればいいですか」と尋ねた際、「まず例会に來い。出ていれば分かる」と言われました。振り返ると本当にその通りで、例会に出続けたからこそ、素晴らしい仲間や経験を得ることができました。

この大切な例会の価値を皆さんと共に高め、1 年間楽しく充実した時間を創っていきたいと思います。ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

クラブだより No.9

食味会のご案内

伝統と革新のタイ料理「SAWAAN BISTRO」

(麻布台ヒルズ)

11 月 6 日(金) 17:30 受付 18:00 食事開始

東京麹町ロータリークラブ

設 立	1968 年 6 月 17 日	〒102-0093
例 会 日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例 会 場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204 号
		TEL:03-3263-9220
会 長	吉田 弘和	FAX:03-3263-9122
幹 事	植芝 充央	e-mail office@koujimachi-rc.jp
公共イメージ 向上委員長	杉山 敏美	URL: www.koujimachi-rc.jp